

第1号議案

令和5（2023）年度 事業 報告

概要

令和5（2023）年度の我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかに持ち直しの動きが続きました。しかし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなりました。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとされました。そのような中、当センターの事業実績は、令和5（2023）年度の契約金額は、前年度比約2千5百万円減の13億7百万円となり、会員数は、定年引上げ・継続雇用制度の導入の影響等で、平成21（2009）年度をピークに減少し続け、令和5（2023）年度末では2,036名となっております。また、会員の平均年齢も、昨年度73.2歳、今年度は73.4歳と年々高齢化が進んでいます。今後も引き続き発注者の要望に応えることのできる会員の確保・就業先の開拓に努め、就業の改善を図らなければなりません。

このような状況の下、当センターでは以下のような法人運営と方策をとってきましたので、その実施状況について報告します。

1 会員の確保及び育成 〔公益目的事業〕

(1) 夫婦会員制度を継続的に実施し、新入会員の増強に努めた。

【新規夫婦会員27組（新規入会37人）】

(2) 地域に出向いての入会説明会の開催やオンラインによる入会説明により、入会希望者の利便性向上を図った。

【東市民センター7月20日（木） 参加者1名】

【広畑市民センター9月21日（木） 参加者7名】

【オンライン入会者24名】

(3) ハローワーク主催の各種セミナーにてセンター事業をPRし入会の促進を図った。

・シニア就職面接会にてブースを設置

【11月28日（火） 面談6名】

・ハローワークのセミナーでのセンターの紹介

【年間10回実施】

(4) 会員募集チラシを市内関係団体、市の施設に設置し、入会の促進を図った。

【市施設133施設】

(5) 地域班長により会員募集チラシを配布し、会員の増強に努めた。

【配布数3,750部】

(6) 姫路駅前にて役職員によりPRうちわを配布し、会員の増強に努めた。

【8月9日（水） 配布数240枚】

(7) 会員紹介制度（会員口コミによる周知活動）により新入会員の増強を図った。

【入会者33名】

- (8) 女性限定入会説明会を開催し、女性会員の体験発表も交え、女性会員の増強に取り組んだ。

【11月13日(月) 参加者30名、入会者9名】

- (9) 会員の資質向上と育成のため、各種講習会を実施した。

講習名	実施日	会場	受講者
草刈安全講習会	令和5年12月7日(木)	姫路市勤労市民会館	51名
植木剪定安全講習会	令和6年3月11日(月) 令和6年3月12日(火)	姫路市名古屋山霊苑内	42名

- (10) 会員のデジタルリテラシーの向上を図るため、会員向けの「スマホ教室・相談会」を開催した。

【年間7日間開催 参加者137名】

2 就業に関する情報収集、情報提供及び調査研究 [公益目的事業]

- (1) 会報「姫路するばあ」及び「会員だより」を発行し、会員及び関係団体等に情報提供を行った。

【姫路するばあ 年2回発行、1回5,000部】

【会員だより 年4回発行】

- (2) 入会説明会后、入会者の希望職種・適正を把握し、就業先の情報提供を行った。
- (3) (公社)兵庫県シルバー人材センター協会(以下「兵シ協」という。)、(公社)全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)等と連携し高齢者の就業に関する情報を収集し、事業の充実に努めた。

3 就業相談の実施 [公益目的事業]

- (1) 就業相談を毎月2回実施し、未就業者の解消に努めた。

【相談回数24回、相談件数86件】

- (2) 会員からの電話や窓口対応で、会員のニーズを把握し就業のミスマッチの防止、未就業者への対応を行った。

4 就業機会の確保及び提供 [公益目的事業]

- (1) 10月に全シ協の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に併せてチラシを全戸配布した。

【市内の約23万世帯】

- (2) デジタル化整備促進事業を活用し、「会員クラウドサービス」を導入し、会員への情報提供手段の充実を目指した。

【令和5年10月1日から実施】

- (3) 提案型就業機会創出事業として採択した「傾聴事業」の立ち上げに向けて講座を实

施し、「傾聴士」を養成した。また事業の周知のため市内の地域包括支援センターにパンフレットを配布した。

【講座：年18回実施】

【パンフレット配布箇所：24施設】

(4) 提案型就業機会創出事業として採択した「パソコン及びスマホの訪問指導事業」について、姫路シルバーまつりで相談会のブースを設置する等、事業の周知に努めた。

【実績14件】

(5) 「空き家管理事業」について、ふるさと納税の返礼品とするなどして受注に努めた。

【実績1件】

(6) 独自事業の「姫路城シルバー観光ガイド事業」について、観光客の増加に応え事業拡大に努めた。

【契約金額1,480万円】

(7) 家事援助サービス事業において、就業に活かせる研修会を実施した。

講習名	実施日	会場	受講者
料理教室	令和5年9月28日(木)	関西電力(株)姫路営業所	10名
	令和6年1月25日(木)	姫路市勤労市民会館	8名

(8) 兵シ協が実施する一般労働者派遣事業の実施事業所として、会員のシルバー派遣事業への拡大を行った。

【契約金額65,812,020円】

5 安全・適正就業対策の推進（「事故0」を目指す）〔公益目的事業〕

(1) 「安全だより」を発行し、健康管理をはじめ事故防止の啓発記事を掲載し、会員の健康・安全意識の向上、安全対策への取り組みを促進した。

【年4回発行】

(2) 就業の受注時に危険・有害作業等の現場確認等を行い、事故の未然防止に努め、随時自主点検を実施し安全・適正就業に努めた。

(3) 「会員の就業制限に係る基準」に基づき、ナイロンコードカッターを原則使用禁止とし会員の安全就業意識の向上、傷害事故及び賠償事故の防止に努めた。

(4) 重篤事故が発生した場合は、重点的にパトロールを実施し、安全対策の徹底に努めた。

(5) 草刈り、植木剪定会員にヘルメット・安全带等安全用具の着用など安全就業基準の遵守を徹底した。

(6) 刈払機除草作業においては、飛散の少ないチップソーを推奨し、防護ネットの徹底、作業前チェックの励行により事故の防止に努めた。

(7) 交通安全に関する講習会において安全就業についての会員の意識の向上を図り、事故の減少に努めた。

講習名	実施日	会場	受講者
自動車安全運転講習会	令和6年1月19日(金)	兵庫県自動車学校	24名
自転車安全講習会	令和6年2月28日(水)	姫路市勤労市民会館	17名

- (8) 安全就業強化月間(7月)を設定し、安全だよりに関係記事を掲載し、健康・安全に対する意識の高揚を図った。
- (9) 作業現場でチェーンソーを使用する会員について、講習会への参加を呼びかけた。
- (10) 「適正就業基準」を施行し、会員の就業時間や就業期間の適正化に努めた。
- (11) 会員の就業における適切な立替処理を徹底した。
- (12) 健康体操講座を開催し、就業中・就業途上等における事故防止に努めた。

講習名	実施日	会場	受講者
健康講座 (ゆるーいトレーニング)	令和5年6月27日(火)	姫路市立広畑トレーニングルーム	7名
健康講座 (フレイル予防)	令和5年8月31日(木)	姫路市勤労市民会館	5名

6 運営体制の充実・強化 [法人としての一般事業]

- (1) 理事会、部会を随時開催し、事業の運営、就業機会の開拓、会員の確保及び安全・適正就業等、着実な事業推進に向け組織的に取り組んだ。
- ・理事会(年5回)
 - ・総務部会(1回)、広報・女性部会(2回)、安全・適正就業部会(1回)、業務部会(1回)
- (2) 組織の充実強化を目的に調査研究に取り組んだ。
- ・相生・上郡広域シルバー人材センター視察【2月26日(月)】
 - ・朝来市シルバー人材センター視察【2月27日(火)】
- (3) 事務局体制の強化を図るため、正規職員1名の採用をした。また、職員の能力向上のため関係団体の主催する研修会に参加し、適正な役割分担のもとに効果的な運営に努めた。
- (4) コーディネーター会議、現場担当者・連絡所長会議を活用し、職員の意識改革、コミュニケーションの向上、情報の共有化を図り、事務局全体の能力の向上に努めた。
- (5) 事務局と地域班長との連携を強化し、会員と一体となった組織運営に努めた。
- (6) 地域社会への貢献活動としてボランティア活動を実施し、会員の共働、共助意識の醸成に努めた。

【姫路城ボランティア清掃12月10日(日) 参加者13名】

7 魅力あるセンターづくりの推進 [共益事業]

- (1) 会員向けの事業としてバス旅行を実施し、会員間の交流・親睦を図った。

【11月2日(木) 参加者35名】

(2) センター事業の目的や仕組み、事業活動を広く市民にPRするとともに、会員相互の交流・親睦を深めるため、「姫路シルバーまつり」を開催した。

【11月26日(日)開催】

(3) 会員間の仲間意識の向上、交流を深めるため茶話会を実施した。

【飾磨市民センター7月26日(水) 参加者16名】

【花の北市民広場 2月22日(木) 参加者10名】

会議開催状況

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R5.5.19	監事監査	勤労市民会館	R5.9.4	第1回業務部会	勤労市民会館
R5.5.22	第1回理事会	勤労市民会館	R5.9.25	第3回理事会	勤労市民会館
R5.6.9	全体地域班長会	勤労市民会館	R5.12.11	第2回広報・女性部会	勤労市民会館
R5.6.19	定時総会・第2回理事会	アクリエひめじ	R6.2.26	第4回理事会	(書面決議)
R5.7.13	第1回広報・女性部会	勤労市民会館	R6.3.11	第1回総務部会	勤労市民会館
R5.7.26	第1回安全・適正就業部会	勤労市民会館	R6.3.25	第5回理事会	勤労市民会館

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R5.4.28	西播ブロック会議	姫路市勤労市民会館	5.10.26・27	職員研修会	神戸市教育会館
R5.5.12	監事監査	兵シ協	R5.11.27	西播ブロック職員研修会	相生上郡SC
R5.5.24	第1回理事会	兵庫県民会館	R5.12.1	第4回理事会・役員研修会	兵庫県民会館
R5.6.13	定時総会・第2回理事会	兵庫県民会館	R5.12.4	安全・適正就業推進員等研修会	兵シ協
R5.6.19	第1回事務局長会議	兵庫県民会館	R5.12.13	第2回中長期計画推進委員会作業部会	オンライン
R5.7.5	第1回安全衛生・適正就業推進委員会・衛生委員会	兵庫県民会館	R5.12.22	第2回中長期推進委員会	兵庫県民会館
R5.7.19	新任役員・事務局長研修会	兵庫県民会館	R6.1.26	派遣実務担当者研修会	兵庫県民会館
R5.8.24	監事研修会	兵庫県民会館	R6.2.7	西播ブロック役員研修会	姫路市勤労市民会館
R5.8.29	中長期計画推進委員会作業部会	オンライン	R6.2.13	第3回事務局長会議	中央区文化センター
R5.9.8	中長期計画推進委員会	兵庫県民会館	R6.2.16	第1回中長期計画推進委員会作業部会	農業共済会館
R5.9.4	第3回理事会	兵庫県民会館	R6.2.19	第3回安全衛生・適正就業推進委員会・衛生委員会	兵庫県民会館
R5.9.20	第2回安全衛生・適正就業推進委員会・衛生委員会	兵庫県民会館	R6.3.5	第3回中長期計画推進委員会	兵庫県民会館
R5.10.17	第2回事務局長会議	兵庫県民会館	R6.3.13	第5回理事会	兵庫県民会館

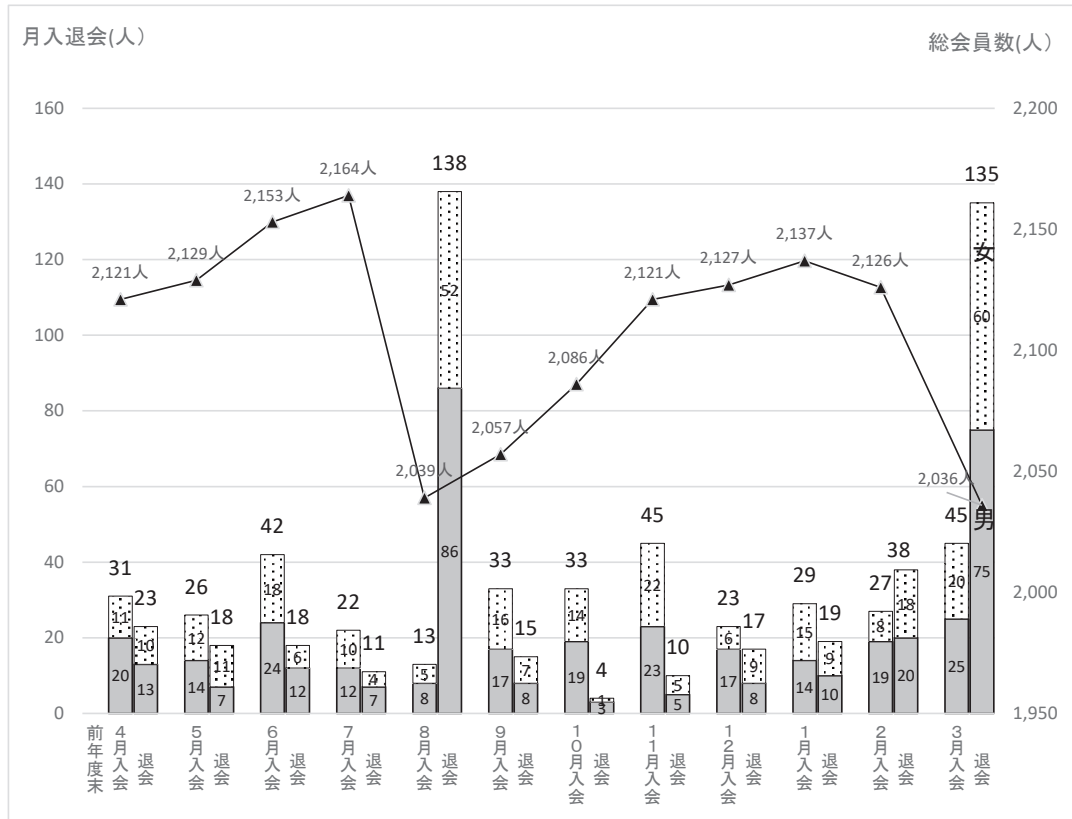
近畿シルバー人材センター連絡協議会

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R5.6.20	定期総会	ホテルグランヴィア和歌山	R5.8.21・22	管内職員研修会	クサツエストピアホテル

(公社)全国シルバー人材センター事業協会

開催日	会議名	会場
R5.6.22	定時総会	日本教育会館 一ツ橋ホール

令和5(2023)年度 会員入退会状況と月末会員数



会員数

	男	女	計
入会者数	212	157	369
退会者数	254	192	446
年度末会員数	1,211	825	2,036

会員平均年齢

	男	女	計
入会者	69.7	69.6	69.7
退会者	74.3	73.7	74.0
年度末現会員	73.5	73.2	73.4

令和5年度職業別事業実績一覽表(請負・委任)

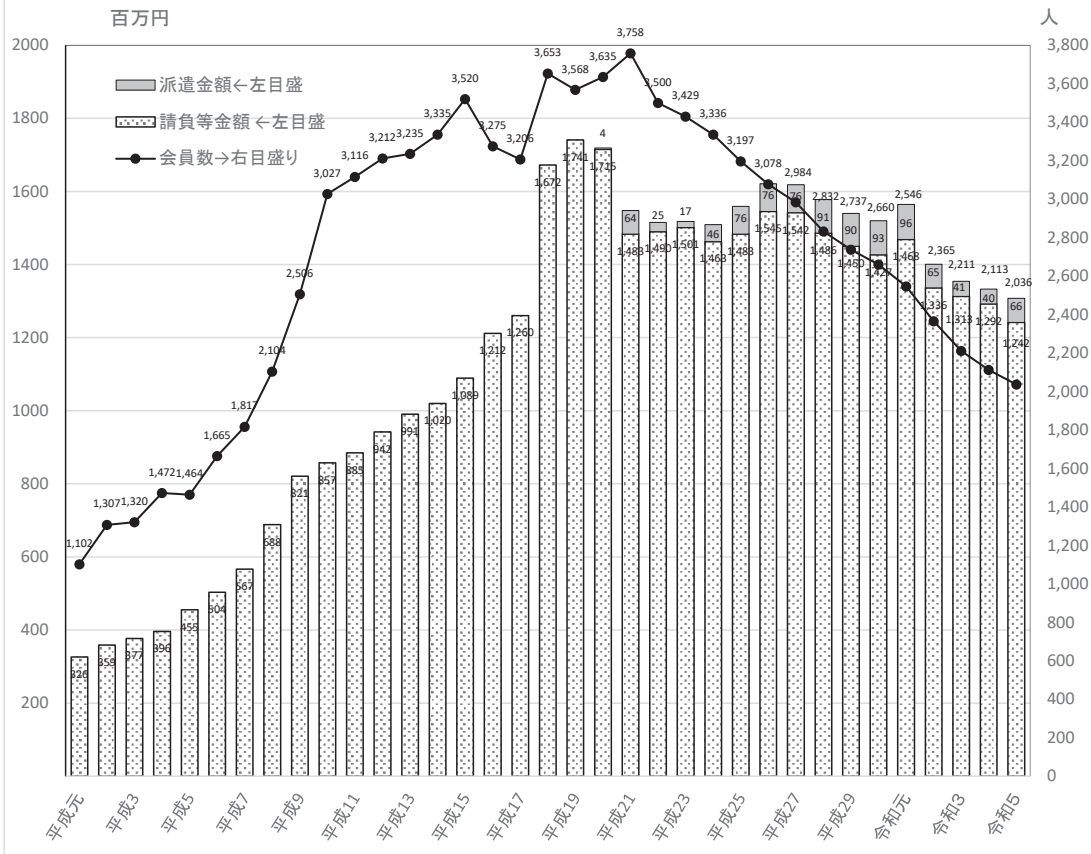
区分 職業	契約件数 件			契約金額 円			就業 延人員 人
	民間事業	公共事業	合計	民間事業	公共事業	合計	
管理的	0	0	0	0	0	0	0
専門的・技術的	28	0	28	1,298,230	0	1,298,230	207
事務的	433	27	460	43,195,528	3,498,228	46,693,756	8,022
販売	135	0	135	16,690,752	0	16,690,752	3,791
サービス	2,872	275	3,147	295,272,672	37,008,416	332,281,088	68,484
保安	0	0	0	0	0	0	0
農林漁業	2,446	22	2,468	72,319,581	3,733,143	76,052,724	6,384
生産工程	502	0	502	111,062,426	0	111,062,426	17,875
輸送・機械 運転	12	0	12	2,818,566	0	2,818,566	366
建設・採掘	73	0	73	4,786,219	0	4,786,219	566
運搬・清掃 ・包装等	8,119	638	8,757	409,663,889	240,260,177	649,924,066	121,105
合計	14,620	962	15,582	957,107,863	284,499,964	1,241,607,827	226,800

年度別事業実績一覧表(請負・委任)

年度	会 員 数 (人)			就 業 実人員(人)	就 業 延人員(人)	契約件数 (件)	契約金額 (円)	配分金 (円)
	男	女	計					
平成元	730	372	1,102	754	73,709	3,015	326,152,135	297,099,817
平成2	805	502	1,307	655	76,173	3,263	358,980,198	331,067,503
平成3	797	523	1,320	667	78,778	3,293	376,871,556	351,185,686
平成4	849	623	1,472	682	80,327	3,284	395,873,127	368,386,852
平成5	830	634	1,464	815	90,466	3,670	455,417,104	421,570,375
平成6	974	691	1,665	1,050	100,692	4,379	503,510,275	464,086,028
平成7	1,083	734	1,817	1,193	111,190	5,344	566,788,643	521,311,284
平成8	1,255	849	2,104	1,380	131,463	6,542	688,192,721	632,232,299
平成9	1,547	959	2,506	1,547	149,888	7,646	821,199,915	754,350,017
平成10	1,910	1,117	3,027	1,842	164,803	8,710	857,469,346	787,627,021
平成11	1,996	1,120	3,116	1,807	175,298	9,339	884,758,780	813,150,533
平成12	2,069	1,143	3,212	1,834	188,587	9,897	941,780,235	868,206,747
平成13	2,088	1,147	3,235	1,933	199,776	10,348	990,568,528	911,021,907
平成14	2,162	1,173	3,335	1,974	209,065	10,578	1,019,741,964	938,937,988
平成15	2,264	1,256	3,520	2,266	225,409	11,661	1,089,164,428	1,002,715,016
平成16	2,078	1,197	3,275	2,303	264,374	13,011	1,211,957,160	1,111,936,957
平成17	2,024	1,182	3,206	2,313	278,802	13,857	1,260,156,979	1,161,034,267
平成18	2,335	1,318	3,653	2,809	350,704	17,577	1,672,388,775	1,540,436,003
平成19	2,251	1,317	3,568	2,865	369,783	18,741	1,740,931,494	1,605,697,592
平成20	2,309	1,326	3,635	2,935	367,967	18,975	1,714,604,640	1,581,677,795
平成21	2,351	1,407	3,758	2,826	319,659	17,871	1,483,441,272	1,363,011,005
平成22	2,168	1,332	3,500	2,865	311,446	17,727	1,489,868,658	1,366,762,792
平成23	2,081	1,348	3,429	2,627	315,831	18,645	1,500,954,115	1,374,006,918
平成24	1,996	1,340	3,336	2,568	318,082	19,151	1,462,773,389	1,340,274,757
平成25	1,899	1,298	3,197	2,488	316,351	19,520	1,482,989,713	1,353,352,425
平成26	1,826	1,252	3,078	2,435	316,649	19,823	1,545,133,031	1,400,810,629
平成27	1,770	1,214	2,984	2,395	317,285	19,591	1,541,658,804	1,399,622,733
平成28	1,683	1,149	2,832	2,269	307,636	19,272	1,486,224,243	1,341,969,939
平成29	1,640	1,097	2,737	2,223	297,080	18,747	1,449,734,923	1,307,972,315
平成30	1,595	1,065	2,660	2,217	286,015	18,229	1,426,649,121	1,284,315,356
令和元	1,501	1,045	2,546	2,119	284,714	18,123	1,468,456,331	1,310,743,178
令和2	1,402	963	2,365	1,970	256,136	16,980	1,336,014,247	1,188,956,613
令和3	1,308	903	2,211	1,883	250,560	16,485	1,312,817,700	1,170,222,568
令和4	1,253	860	2,113	1,867	242,009	16,250	1,292,366,216	1,148,442,428
令和5	1,211	825	2,036	1,779	226,800	15,582	1,241,607,827	1,103,892,936

※ H18(2006).4.1 夢前町、香寺町、安富町、家島町のシルバー人材センターを統合

契約金額と会員数の推移 平成元年度～令和5年度



年度別事業実績一覧表(派遣事業)

年度	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	契約金額 (円)
平成20	44	37	972	4,209,003
平成21	584	126	14,330	64,215,896
平成22	304	50	6,439	25,332,941
平成23	203	30	4,069	16,895,748
平成24	552	94	10,189	46,206,801
平成25	815	105	16,106	75,854,921
平成26	785	97	15,354	75,654,060
平成27	511	110	13,241	76,440,323
平成28	581	103	15,721	91,415,726
平成29	610	113	15,405	90,126,480
平成30	693	109	16,411	93,491,555
令和元	798	114	16,744	96,051,868
令和2	512	95	11,261	64,851,260
令和3	273	38	6,878	41,099,424
令和4	309	42	6,461	40,281,738
令和5	327	72	9,769	65,812,020

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会姫路市事務所

請負・委任と派遣の合計

年度	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	契約金額 (円)
平成20	19,019	2,972	368,939	1,718,813,643
平成21	18,455	2,952	333,989	1,547,657,168
平成22	18,031	2,915	317,885	1,515,201,599
平成23	18,848	2,657	319,900	1,517,849,863
平成24	19,703	2,662	328,271	1,508,980,190
平成25	20,335	2,593	332,457	1,558,844,634
平成26	20,608	2,532	332,003	1,620,787,091
平成27	20,102	2,505	330,526	1,618,099,127
平成28	19,853	2,372	323,357	1,577,639,969
平成29	19,357	2,336	312,485	1,539,861,403
平成30	18,922	2,326	302,426	1,520,140,676
令和元	18,921	2,233	301,458	1,564,508,199
令和2	17,492	2,061	267,397	1,400,865,507
令和3	16,758	1,919	257,438	1,353,917,124
令和4	16,559	1,907	248,470	1,332,647,954
令和5	15,909	1,846	236,569	1,307,419,847

※令和2年度より総合実人員を採用
(請負と派遣で就業がある場合は1人とカウント)

第1号報告

令和6（2024）年度事業計画

基本方針

我が国経済は、輸出や生産においては持ち直しの動きに足踏みがみられるものの、景気は緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、能登半島地震の経済に与える影響に留意する必要がある。政府においては、政策の基本として「デフレ完全脱却のための総合経済対策～日本経済の新たなステージにむけて～」を着実に執行し、また、日本銀行が経済・物価・金融情勢を踏まえつつ、賃金の上昇を伴う形で、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待し、こうした取り組みを通じ、大胆な金融政策、機動的な財政政策等を一体的に進めつつ、デフレ脱却につなげるとされている。

一方で我が国の少子高齢化の進展による労働力不足は深刻な問題となっており、シルバー人材センターには高年齢者の就業や社会参加の促進を担う役割がより一層求められている。当センターとしても関係団体との連携により地域での就業機会を確保し、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと高年齢者の能力を発揮できる魅力ある組織として強化を図り、当センターもデジタル社会に敏速に対応し情報収集や情報提供に努め、地域社会に貢献することを目指す。また、本年秋にはフリーランス新法が施行されることから、会員が安心して働ける環境の整備に努めていく。このような状況のもと、今年度は次に掲げる事業を実施する。

実施計画

1 会員の確保及び育成〔公益目的事業〕

- (1) 市内の商業施設での相談会の実施、地域版情報誌への情報掲載、会員サービスの充実等により会員の拡大を図る。
年度目標として会員数2,200人を目指す。
- (2) インターネット情報ツールを利用し、積極的な情報提供に努める。
- (3) 会員増強策として夫婦会員制度を継続実施し、魅力のある組織づくりを目指し会員確保に取り組む。
- (4) 従来の入会説明会に加え、地域に出向いての説明会を実施し、入会希望者の利便性の向上を図る。
- (5) 入会者増加に向け、姫路市やハローワークなどの主催する行事、高年齢者が集うセミナーなどで、シルバー人材センターの魅力を市民にPRしていく。
- (6) 各種講習会の実施内容を見直し、会員の資質向上及び育成を図る。
- (7) 会員募集チラシを一新し、市内関係団体へのチラシの設置、センターによる配布などにより会員の拡大に努める。

- (8) 未就業会員への就業サポートを充実させるとともに会員の能力や適性にマッチした就業先の開拓に努めることにより退会者の抑制につなげる。
- (9) 会員相互の交流の機会を充実させ会員の仲間意識、所属意識を醸成し会員を確保する。
- (10) 会員によるシルバー人材センター事業の周知活動を継続して奨励し、会員紹介制度を充実させ新入会員を増加させる。
- (11) 4連絡所においては、地域密着型の活動を展開し新入会員の確保に努める。

2 就業に関する情報収集、情報提供及び調査研究〔公益目的事業〕

- (1) 会報「姫路するばあ」及び「会員だより」を通して、会員及び関係団体等に種々の情報を提供する。また、会員の就業機会の確保や事業の普及啓発活動を推進するため、ホームページを最大限に利用しPRの強化を図る。
- (2) 常時、会員の適性や希望並びに就業先からの要請、新規就業先等の把握に努めることにより、会員及び就業先にとって最適のタイミングで就業を確保していく。
- (3) 姫路市、(公社)兵庫県シルバー人材センター協会(以下「兵シ協」という。)、(公社)全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)等と連携し高齢者の就業に関する情報を収集し事業の充実に努める。

3 就業相談の実施〔公益目的事業〕

- (1) 新入会登録手続き後、従来の就業相談に加えて、希望職種に沿った就業相談の実施に努める。
- (2) 就業相談を毎月実施し、未就業者の解消に努め就業率の向上を図る。
- (3) 就業相談では、会員のニーズを把握し就業のミスマッチの防止に努める。

4 就業機会の確保及び提供〔公益目的事業〕

- (1) 会員からの提案により会員自らが創意工夫する仕事を採用することで、就業機会の拡大・確保を図るため、提案型就業機会創出事業を継続的に実施する。
- (2) SDGs(持続可能な開発目標)の実現のため、センター及び会員ができることに積極的に取り組み、地域に根差した組織の発展を目指す。
- (3) 全シ協が行うデジタル化整備促進事業を引き続き活用し、さらにデジタル化を利用した情報提供等を行う。
- (4) 地域社会への貢献及び会員の就業機会を確保するため傾聴事業を立ち上げ、事業を推進する。
- (5) 空き家管理事業を市関係部署と連携し引き続きPRを行う。
- (6) シルバー観光ガイド事業の運営改善を図るとともに、ガイドを新規採用し事業の拡大を目指す。
- (7) 家事援助、子育て支援サービス事業について、就業に生かせる講習会を開催し、会員が活躍できる体制づくりに努める。

- (8) 中長期的な市の公共事業への就業開拓を図る。
- (9) サービス業等の人手不足分野、介護・育児などの現役世代を支える分野への派遣による就業の促進を図る。
- (10) 全シ協の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に併せてリーフレットを全戸配布し、就業機会の増加に努める。
- (11) 事業所及び一般家庭に対してPR活動を積極的に行い就業機会の確保に努める。
- (12) 兵シ協が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事業所として、会員のシルバー派遣事業への就業を支援する。
- (13) 兵シ協が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として、職業紹介事業に取り組む。

5 安全・適正就業対策の推進（「事故0」を目指す）〔公益目的事業〕

- (1) 会員だよりの発行に併せて、「安全だより」を発行し、健康管理をはじめ事故防止の啓発記事を掲載し、会員の健康・安全意識の向上に努め、きめ細かな安全対策への取り組みを実施する。また、自己の身体機能を把握するために定期健康診断受診などを呼びかけ安全就業を確保する。
- (2) 適正な受託と就業のため、受注時には危険・有害作業等の峻別、現場確認等を行うなど事故の未然防止、担当職員による自主点検表を用いて適正就業に努める。
- (3) 「会員の就業制限に係る基準」に基づき安全就業を徹底し、会員の安全就業意識の向上、就業中の傷害事故及び賠償事故の防止に努める。
- (4) 安全パトロールの実施内容を強化し、会員に対する安全・適正就業の徹底を図る。重篤事故発生業務については、重点的にパトロールを実施する。
- (5) 事故が発生した場合においては、適宜現場検証を実施し、原因を調査の上、再発防止に努める。
- (6) 草刈り、植木剪定会員に対し、ヘルメット・安全帯等安全用具の着用及び安全就業基準の遵守を徹底する。
- (7) 刈払機除草作業においては、飛散の少ないチップソーを推奨し、防護ネットの徹底、作業前チェックの励行により事故の防止を図る。
- (8) 講習会等あらゆる機会を活用し、安全就業についての意識を高めるとともに事故会員には講習会参加を強く呼びかけ全員参加を図る。
- (9) 自動車・自転車の交通安全講習会を実施するなど、会員の安全に対する自覚を促し意識の向上を図ることにより、就業途上、帰宅途上の交通事故減少を図る。
- (10) 安全就業強化月間（7月）を設定し、健康・安全に対する意識を高める。
- (11) 作業現場でチェーンソーを使用する会員については、講習会への参加を強く呼びかけ保護衣着用の徹底を図る。
- (12) 会員の就業時間・就業期間の適正化を図る。
- (13) 会員就業時の経費の適切な立替処理を徹底する。

6 運営体制の充実強化〔法人としての一般事業〕

- (1) 理事会、部会を随時開催し、事業運営の最適化、就業機会の開拓、会員の確保及び安

全・適正就業等、事業計画の着実な推進に向け組織的に取り組む。

- (2) 事務局と地域班長との連携を強化し、会員と一体となった組織運営に努める。
- (3) 地域社会への貢献活動としてボランティア活動を充実させ、会員の共働、共助意識の醸成に努める。
- (4) 国・県・市が実施する補助事業に積極的に取り組み、公共政策実現の一翼を担うとともに財政及び組織基盤を充実させる。
- (5) 職員の資質の向上を図り、その能力を最大限に引き出すため研修に参加し、適正な役割分担のもとに組織体制の見直しを図る。
- (6) 職員の意識改革、コミュニケーションの向上、情報の共有化を推進することにより事務局全体の能力向上を図る。
- (7) センターと取り巻く環境の変化に敏速に対応し、適正な事業運営を目指す。
- (8) デジタル社会に対応するため、事務局の体制を強化しデジタル化を推奨して行く。

7 魅力あるセンターづくりの推進 [共益事業]

- (1) 会員福利事業としてバス旅行を実施し、会員間の交流・親睦を図る。
- (2) センター事業の目的や仕組み、事業活動を広く市民にPRするとともに会員相互の交流・親睦を深めるため、「姫路シルバーまつり」を開催する。